



**5年後・10年後の
成長市場とビジネスチャンス**
 <2022新春>

サンプル

<テキスト抜粋>

株式会社日本能率協会総合研究所
 MDB事業本部 菊池健司

1

マーケティング・データ・バンク(MDB)とは

- ✓ **新事業・新用途探索調査**が日々舞い込むビジネス情報提供機関
- ✓ **大手メーカーからスタートアップまで2,000社が利用**
- ✓ **情報提供のみならず、様々な支援メニューで新規事業をサポート**

運営母体	: 株式会社日本能率協会総合研究所(日本能率協会G)
事業開始	: 1969年
会員数	: 2,000社
所蔵資料点数	: 50万点以上
資料収集先	: 約20,000機関
事業の特徴	:

- ①国内、海外問わず幅広いビジネス情報をワンストップで提供
- ②情報源に精通した情報コンサルタントが支援
- ③国内最大規模の情報検索用の社内データベースを構築
- ④閲覧室を完備(東京:芝公園、大阪:淀屋橋)
- ⑤未来予測レポート類には特に注力して収集

Page • 1

2

自己紹介

株式会社日本能率協会総合研究所 MDB事業本部 エグゼクティブフェロー 菊池 健司



1990年日本能率協会総合研究所入社、マーケティング・データ・バンク（MDB）配属。外資系金融機関での勤務を経て、現在に至る。MDBは、2021年12月現在、約2,000社の会員企業を有する日本最大級のビジネス情報提供機関。
民間企業、官公庁、独立行政法人、大学、自治体等からの要請に応じ、公開情報を中心とした情報提供業務に長年携わる。現在は、リサーチ力を基盤とした企業の未来戦略・新規事業策定の支援を中心に、情報収集・活用手法のセミナー・研修、未来予測・未来ライフスタイル、特定ビジネスに関する将来トレンド解説、そして人材育成等を日々実施している。
「今週の読まぬは損」（日本能率協会マネジメントセンター J.H.倶楽部連載中）
URL: <https://jhclub.jmam.co.jp/series/index.html>
2021年6月より、ラジオNIKKEI「ソウミラ〜相対的未来情報発信番組」（毎週月曜日20:20〜）にレギュラー出演。

<講師歴の一例>

MDB会員向けセミナー：未来を読む視点、Withコロナ時代における情報活用手法、新規事業・新商品開発のための情報収集手法、5年後10年後のビジネスチャンス他
外部機関主催セミナー：日経BP社、日本経済新聞社、東洋経済新報社、新社会システム総合研究所、R&D支援センター、技術情報協会他

<支援歴の一例>

- | | |
|-------------|-------------------------|
| ・自動車メーカーA社 | 研究部門向け未来予測プロジェクト |
| ・エンジニアリングB社 | SDGsをターゲットとした未来探索プロジェクト |
| ・製薬メーカーC社 | 未来のヘルスケアビジネス探索プロジェクト |
| ・機械メーカーD社 | 新規事業探索プロジェクト |
| ・広告E社 | 顧客の未来サービス探索プロジェクト |
| ・エネルギーF社 | 将来のライフスタイル探索プロジェクト 他多数 |

Page • 2

3

よろしければ是非お聴きください

ニュースや情報を元に仮説を立て、予測することが可能な
“相対的未来”につながるヒント＝ソウミラをいち早くリスナー
にお届けする情報番組です。

ラジオNIKKEI 番組一覧 番組表 パーソナリティ お知らせ よくある質問
プレゼント情報 サイトマップ

ソウミラ

CONCEPT ABOUT GUEST BLOG MOVIE 過去の放送。

ソウミラ

相対的未来情報発信番組

ラジオNIKKEI第1

毎週月曜日
20:20
〜
20:50

Facebookでチェック

@soumira_rn

Page • 3

<http://www.radionikkei.jp/soumira/>

4



「グリーン」「デジタル」 時代の最新 ビジネストレンド ～ビジネスチャンスをつかみ取る

5

ビジネスキーワードを探る

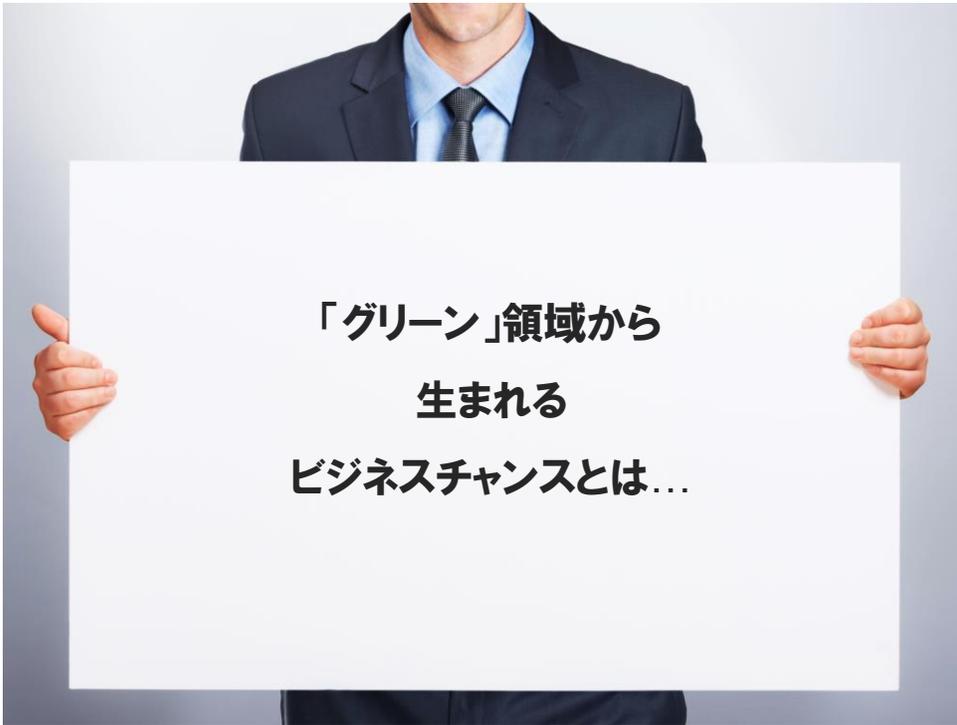
概要図表 4 今回調査の科学技術キーワード等(環境・資源・エネルギー分野)

細目	今回のキーワード	(参考)11回でとりあげたキーワード
1 エネルギー変換	イオン交換膜による水素製造、水電解による大規模水素製造、余剰電力による燃料合成(e-Fuel)、再生可能エネルギーによる水素・アンモニア合成、アップコンバージョン技術、アンモニア直接燃焼・混焼技術、小型原子炉、宇宙エネルギー伝送、各種発電(核融合、宇宙太陽光、地熱、洋上風力、海洋温度差、海流・潮流、波力)	エネルギー生産、エネルギー消費、エネルギー輸送、CO ₂ 回収・低減、炭化水素合成、再生可能エネルギー、センシング・モニタリング、ヒートポンプ・熱変換、法整備・経済性
2 エネルギーシステム	水素運搬・貯蔵、水素貯蔵タンクの先進材料、(マイクロ波等による)無線電力伝送、超伝導直流送電、非接触給配電、家庭用小規模発電・蓄電、高密度エネルギー電池、全固体電池、燃料電池、潜熱蓄熱エネルギー貯蔵、	再生可能エネルギー、余剰電力利用、送電、電力貯蔵、水素等の長距離輸送、水素等の大規模貯蔵、電力取引、電力需給制御、未利用熱
3 資源開発・リデュース・リユース・リサイクル(3R)	CO ₂ 回収・利用、窒素固定・資源化、レアメタル(リチウム等)の回収、海底鉱物資源活用、プラスチック分解・油化・ガス化、海洋由来ポリマー・疑似プラスチック形成、バイオマス資源を用いた資源型処理技術	金属資源・非金属資源、石油資源、地熱資源、環境、シェアリング・サービサイジング、省力化・自動化、資源効率、廃棄物のエネルギーとしての活用、リサイクル、サーキュラーエコノミー
4 水	井戸水のフッ素・窒素化合物除去技術、廃水中の窒素化合物資源化、海水・雨水の飲料水化、4次元水循環解析、	地下水マップ、連続モニタリング、ゲリラ豪雨、水管理技術、下水処理技術、浄水技術、汚染水浄化再利用技術、水質指標、水圏マイクロプラスチック、環境科学技術

Page • 47

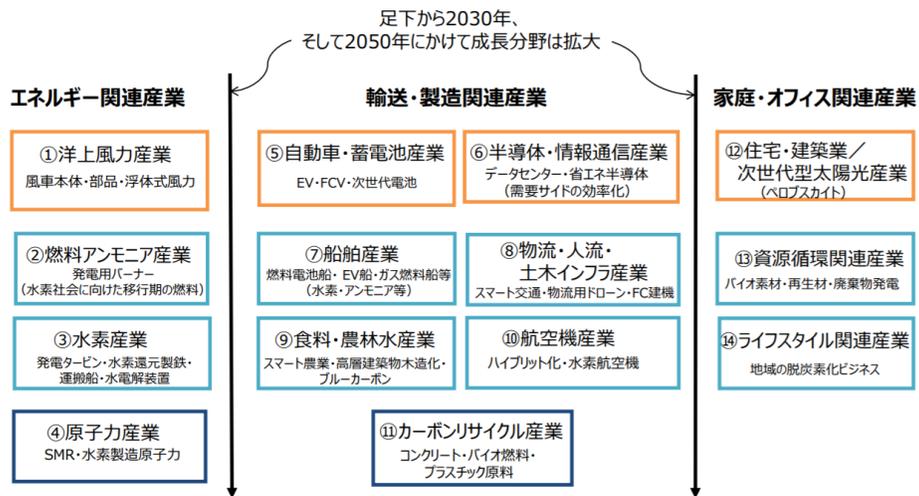
文部科学省「専門家が注目する科学技術に関するアンケート調査」2021年10月
<https://www.nistep.go.jp/archives/48900>

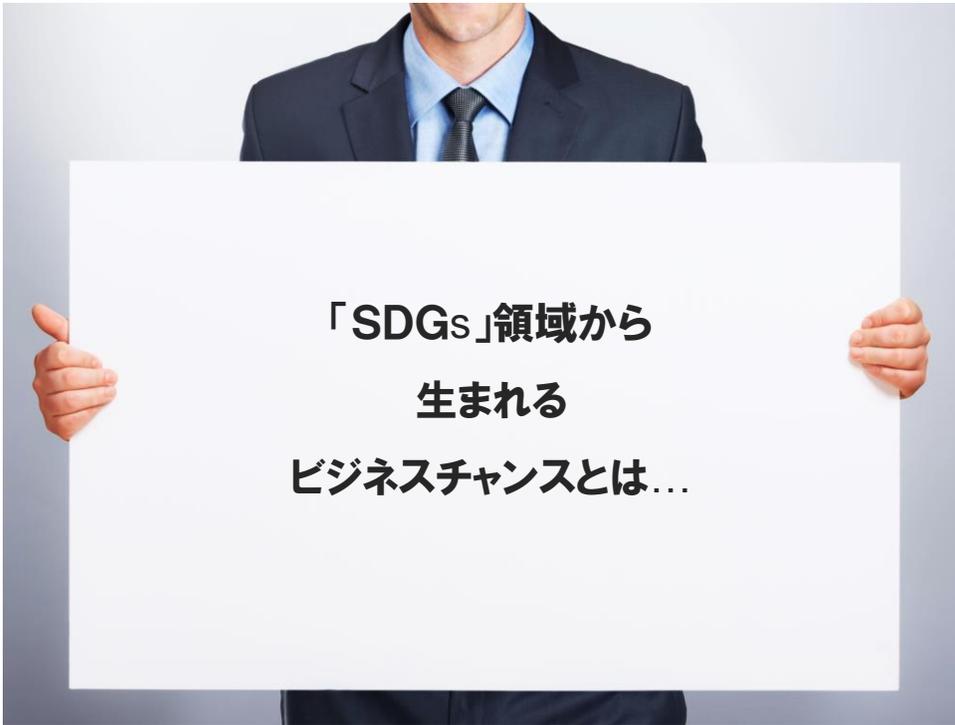
6



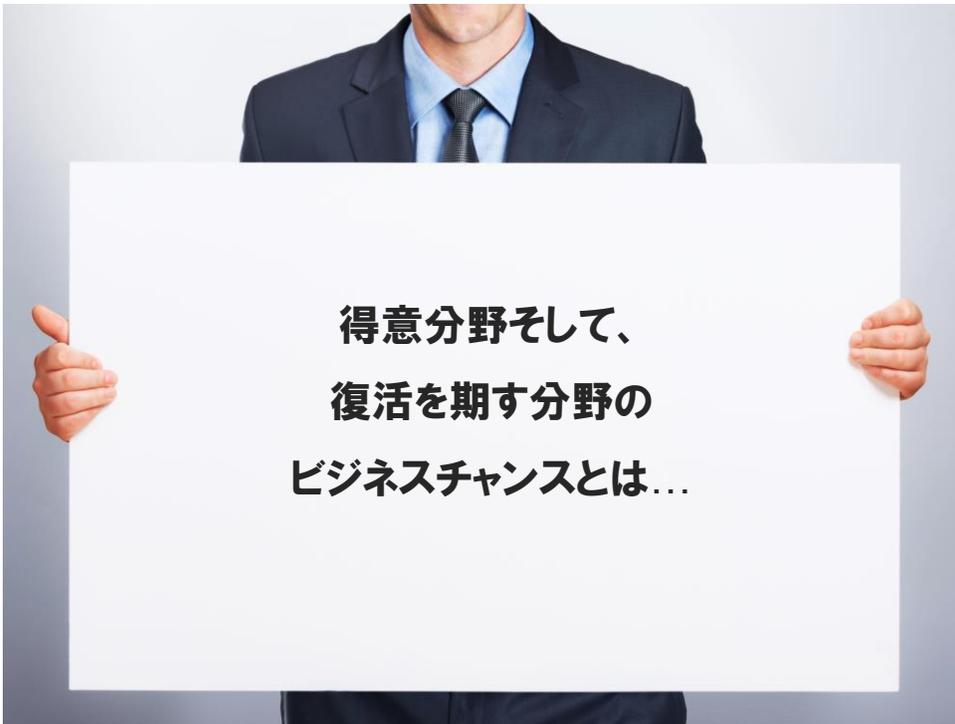
7

日本が発展させたい14のビジネス

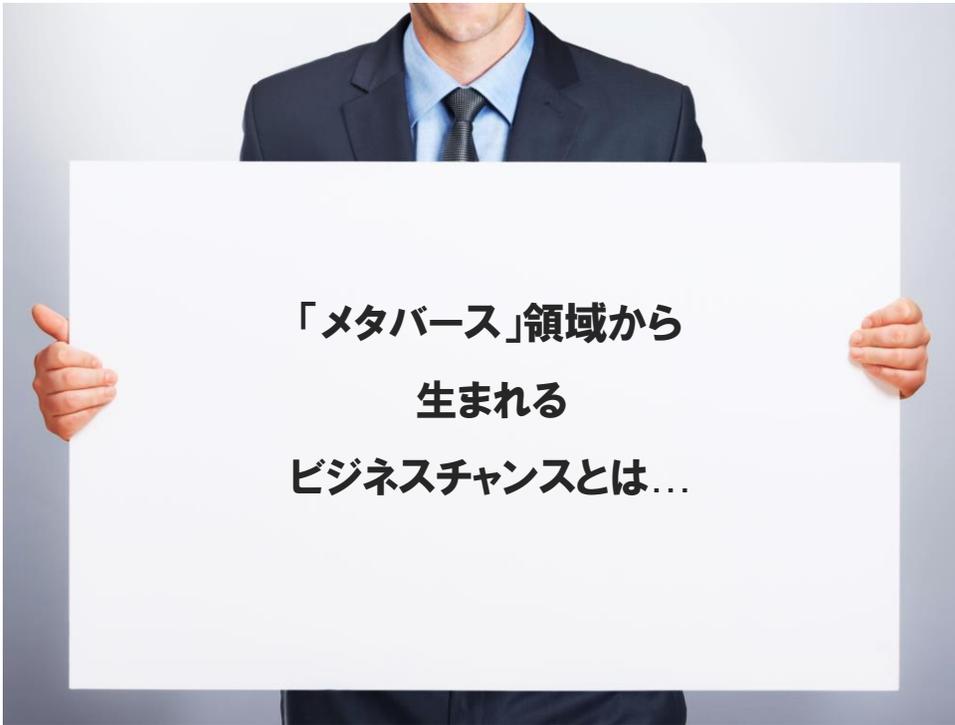




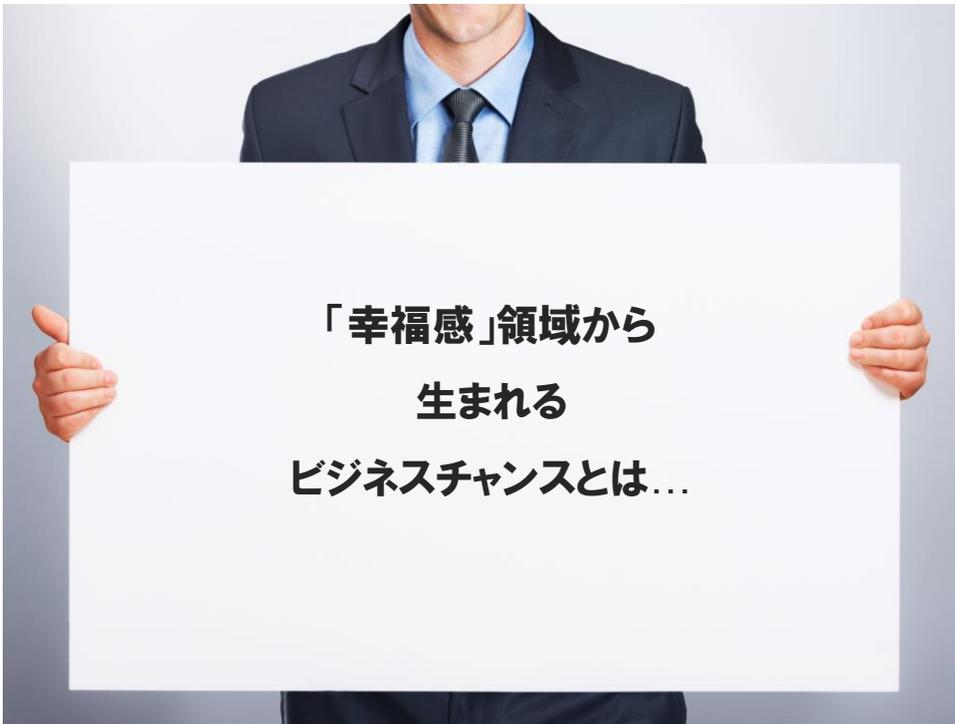
9



10



11



12

4つの予見

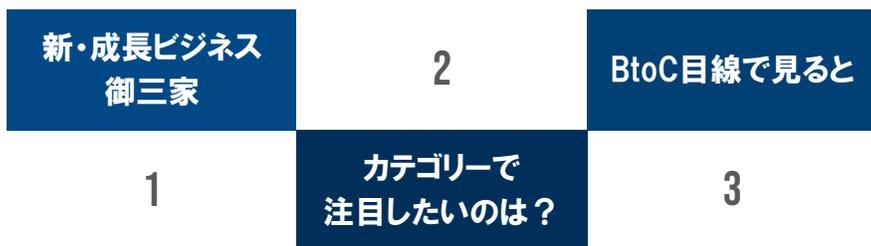
- 「**新たに**」生まれるビジネス・業界を予見する
- 「**消滅する**」ビジネス・業界を予見する
- 「**衰退する**」ビジネスを予見する
- 「**空く**」マーケット・業界を予見する



Page 112

13

これから注目しておきたいビジネスとは…



14

未来キーワード例

- 異業種M&A
- Unexpected combi
- Disruptor
- 世界最速高齢化
- 世界最速単身世帯化
- ライフスパン
- 本気の循環経済
- 地域滞留、地元活性化
- 鎖国はいずれ解ける
- Wireless Shock
- 「密」への渴望
- loA(Internet of Abilities)

Page • 125

